

食の安全・安心意見交換会 アンケート（静岡市）

1 あなたは、食品の安全性についてどんなことに気をつけるべきだと思いますか？
（いくつでも）

- | | | | |
|-----------|------------------------|-----------|---|
| ・ 食品添加物 | 8 | ・ 農薬・化学肥料 | 7 |
| ・ 食中毒 | 5 | ・ 遺伝子組換え | 6 |
| ・ アレルギー物質 | 5 | ・ 食べる量 | 5 |
| ・ 栄養成分 | 4 | | |
| ・ 特にない | | | |
| ・ その他 | 1（化学薬品（防腐剤）が入っているかどうか） | | |

2 商店等で販売されている食品の安全性について、特に指導が必要だと感じている食品や事項があれば記入してください。

（賞味期限、産地名（輸入国名を含めて）、食品の表示（産地）・残留農薬の点検、しらたき、成分内容の説明、農産物の農薬／化学肥料使用量内容、即席食品（ラーメン、納豆等）。生鮮食品、肉、魚、野菜、果物等生で食べられる物の安全性）

3 静岡市食品表示モニター制度を知っていますか？

- ・ 知っている→どこからお知りになりましたか？ 5（スーパーで活動している人を見た。新聞、広報）
- ・ 知らない 4

4 今日の研修会のほかに食の安全を推進するための講座やイベントなどに参加したことがあれば、その講座名やイベント名を教えてください。

（出版社と著者が主催する講演会（事業者も出席）～食品添加物について、食育講座等（単発的なものによく行く）、1/17 市消費者センター（食品問題、消費者、行政）、ここ 2 年程メディア、新聞で食品の問題点が多すぎる。生産者、製造者、流通関係の使命、安全性等指導教育などについて公開する。）

5 食の安全に対する信頼性を高めるためには、行政は何をすべきだと思いますか？
（2つまで）

- ・ 食品等事業者等に対する検査、指導の充実 4
- ・ 消費者への研修会、講習会の開催 3
- ・ 食の安全に関する生産者、食品等事業者、消費者の意見交換会 6
- ・ 消費者による表示などの調査（モニター）の充実 6
- ・ 食の安全に関する相談窓口の一本化 2
- ・ その他 1（分かりやすい宣伝をもっとしてほしい）

6 食品の安全性についての情報を、主にどこから得ていますか？（いくつでも）

- ・ テレビ番組 6（特集番組（NHK）、料理番組、ワイドショー）
- ・ 新聞記事 9
- ・ 書籍・雑誌 4（『安全な食品・悪い食品』、『食べてはいけない食品』）
- ・ ウェブサイト 1（インターネット検索）
- ・ 行政機関発行の印刷物 3
- ・ その他 2（TEL やダイレクトメールなどの広告）

7 「静岡市食の安全・安心ホームページ」を知っていますか？

- ・ 知っている 3 ・ 知らない 8

裏へつづく

8 「静岡市食の安全・安心ホームページ」に、どんな情報があったら見たいですか？

(3つまで)

- ・ 食品の製造所や販売店への立入検査の状況 3
- ・ 行政が行った食品の検査結果 3
- ・ 行政が主催する食に関係するイベント、講習会等のお知らせ 5
- ・ 表示や添加物に関する学習ツール（クイズやアニメーションなど） 3
- ・ 地域の農水産物の生産、流通情報 3
- ・ 食の安全確保に積極的な製造所、販売店の紹介 7
- ・ その他 2 (市民に対して生産、製造、流通の現場) 視察会の開催。簡単な料理番組の紹介を行う。用宗のシラス祭りで地産地消の推進)

ご意見・ご要望

- * 海野フミ子委員の「農村では、日々とれる物を食べていたら、それが健康に良いと皆言っている。」という言葉に納得しました。又、〇〇がやけどに良いとか、農家の方の知恵をもっと教えて欲しいと思いました。
- * 今、世間では何でも情報をホームページで検索して下さいと言うけれど、パソコンを使わない中高年のオバチャンや老人には、情報が伝わらないので、もっとだれでも見られるスーパーや商店、公民館のイベント等でもっとだれにも分かりやすい文書や PR 活動などで食品の安全性について語ってもらいたい。そして次世代を担う子供達には食育が大切なのもっと PR をしてもらいたい。
- * 市役所内食堂を一般へも公開して利用するようにしたい。
 - ・ 1年に1〜2回位「学校給食の公開」曲金にある中央農協会のイベントを利用して給食の紹介。
 - ・ お茶、茶葉を使った料理講座を開催する（お茶のてんぷら等）。
 - ・ TVでの「グルメ番組」が多すぎる。比較的高価な物が出ているため一般的でない食物を遊ぶ商品のように見られる。
 - ・ スーパーに売られている食品、惣菜身近なおかずなど、不良品が目立つ事がある。定期的な商品検査が必要である。
- * 食品の安全・安心に対して国、県、市の機能役割を明確にして頂きたい。(他機関との役割、農林水産・厚生・公取など)
 - ・ 規制、指導、視察等について法令どのようになっているか理解されていない。保健所主催はどのように認識していいか（権限責任は？）組織は？
 - ・ 製造メーカー、ヤクルト欠席、代理はなぜでられないか？
 - ・ 保健所の職員約30名、多すぎると思いませんか？時間、コスト管理について見解を聞きたい。
 - ・ 消費生活センターの方も一緒にいて食品の生産、流通業者、製造者の社会的責任義務は何か？倫理、モラルが欠落していないか？
 - ・ 健康食品、特定機能食、機能性食品について市民にどのような理解、認識がよいか。TV、チラシ、新聞等オーバーと思える広告にどのような見解をもっているか。
 - ・ アクションプランを推進するため予算計画、実績は公表できていますか。
 - ・ モニターに食品安全に感心のある男性のメンバーも考慮（メタポ対策、食生活改善など）

発表者に対して質問したいと思いました。

- * ・この間のマスコミ等からの被害報道を振り返ってみますと、そのほとんどが健康被害にあった後の事後報告であり、内部告発であったように思います。
 - ・行政は私たち市民、消費者が一番信頼している機関であると共に、私たちの見方であると思っています。
 - ・何故、検査段階で分からないのでしょうか？それとも業者が悪徳なのか？法の抜け道があるのか？両者のコミュニケーション不足なのか？
 - ・消費者庁がどうなってしまったのか分からない今、県、市、行政が広く私たちの声に耳を傾け、安心して暮らせるように、企業優先から、消費者（市民）優先で推進して行っていただけるよう願います。
 - ・今後、多様な場でのコミュニケーション開催に期待しています。
 - * 1. アクションプランの基本的な取り組み項目一覧と各ページに記載されている順序が違うので見にくい。
 - 2. 「食に情報について考える」傍聴者募集とチラシにあったので、時間配分的には、意見交換はもう少し長くても良かったと思います。
- 海野フミ子委員の発言は「素朴」で、心に伝わってきました。
- 参加させていただきありがとうございました。

* 委員の不適正について

- ・消費者協会会長、食推会会長の意見発表はものの見方、捕らえ方が狭くて会を代表する立場にありながら、スケールが小さすぎるし、頭も固すぎる！！
 - ・広報しずおか離れにあって、NHK 朝の市場だよりと同時に食の扱いを！
 - ・事業者、消費者、生産者が交流できるイベントをお願いしたいと思います。それぞれの実態を知りたいし、理解したい。
 - ・アクションプランは文字を減らし見やすく親しめる努力をお願いしたい。正確で分かりやすい情報を！
 - ・食に関する問い合わせは市民に親しみのある消費者センターとの青山委員より。
- 食は食品衛生課にまとをしぼって定着する努力が大事だと思う。食事は大事。独立窓口が必要。

ご協力ありがとうございました。

アンケートの結果は、研修会の実施内容や今後の食の安全対策推進に関する施策の参考とさせていただきます。